



『男らしさ、女らしさって何?』を振り返って・・・

<みんなの感想より>

- セクマイの人に限らず、人との違いで悩んでいる人もたくさんいると思います。視野を広げていろいろなことを知り、それを受け止め、関係ないとすませるのではなく、その身にもなって考えていくことがこれからの私たちには必要なんだと感じました。(1組女子)
- 「男だからこうでないと、女だからこうでないと」というような概念をすて、その人がどうありたいかということをわかってあげることが大切だと思った。(1組男子)
- 周りの変な価値観のせいで、自分をさらけ出せず、いつわりの自分である人がいることを知った。周りが言う「常識」は改めて見つめ直さなければならぬと思った。(2組女子)
- 男らしさとか女らしさとか関係なく、自分らしく生きていったらいいんだと思った。人によって考え方とか違うから、物事などの捉え方を変えると共感することもできるのではないかと思った。(2組男子)
- 人間ってとてもびっくりする生き物だと感じた。毎日毎日していることはいつか当たり前になる。でも自分の当たり前や常識は、他人からみたら当たり前じゃない、気持ち悪い、おかしいかもしれない。でもそれを違うからってあざ笑ったり、いじったりするのは本当によくないと思った。きっと今まで会った人たちの中にも、そしてこれから会う人たちにも“自分”という存在を言えない人がいるかもしれない。私はそんな人たちに気づけるように、そしてそんな人たちが相談してくれるような人になりたい。(3組女子)
- 話を聞いていくにつれて、違和感はなくなっていきました。セクマイのことを少し知れてよかったし、これから差別をしたり、いじめたりするのは絶対にしないようにしていきたいと思いました。(3組男子)
- 本当の自分をかくし、いつわりの自分である人は多くいると思う。私もそのうちの1人。周りの目を気にし、周りにあわせたりしてしまうことがある。でも1人になったとき、本当の自分に帰り、後悔する。だから本当の自分である。そして周りも自分も受けとめてあげ、みんなが過ごしやすい場所をつくる。(4組女子)
- 「自分はみんなと違うから、いじめられるんじゃないか」という不安は、その人が悪いのではなく、周りの人たちがおかしいと思う。いじめでも、自分たちのイメージなどと異なる人を対象としている。そんな状況では自分をさらけ出せない。周りの環境が変わることでその人が変わるんだと思う。(4組男子)
- 人のことをかかげでバカにして、もしかすると自分もバカにされてるかもしれないのに他の人をバカにするのはおかしい。人はみんなに合わせてしまう。自分が一番自分らしさをわかっているのに、人に合わせてしまう。自分を基準にしないことが一番大切だと思った。(5組女子)
- 「20人に1人」。これは日本全国にいるセクマイの人の割合。これを聞いて多いなと驚いた。男性・女性の外見から決めつけていた自分に気付いた。今回考えがガラッと変わった。そんな人がいてもいいんじゃないかと思った。これから、お互いの意見を尊重し、認め合うことが大切だと思いながら生活したい。(5組男子)

「男なんだから…」「女なのに…」、思い込みでしぼられることはみんな苦しい。自分にとっての当たり前と違う人(今回の場合はセクシャル＝マイノリティとよばれる人々)に出会ったとき、果たして自分の思い込みで相手が傷ついてい
るかも…という事実気づけるでしょうか。「違ってもいい、人それぞれだ」と言いたいですね。相手が生きやすい社会
は、きっと自分も自信を持って「自分らしく」いられる社会だから。